

## わこうの食育おうえん隊講座

事業実施主体:和光市(埼玉県)

- 和光市では、地域一体型の公民協働による食育を推進しており、市内事業者や相談機関、市関係課が一体となって食育に取り組んでいく「和光市食育推進コンソーシアム」を構成している。
- 本事業は、コンソーシアムの情報共有会で出されたアイディアをもとに企画され、講師もその中から選出した。また、市が育成している健康ボランティア「ヘルスサポーター」に調理補助・共食を依頼し、地域のつながりも活かしながら食育の取組を実施した。
- 食に関する知識の普及・啓発および地域の伝統的食文化の継承、和光市の食文化や地域農業について学び、埼玉県産・和光市産食材を調理する機会を創出し、地域で食育の知識を広げる児童を増やすことを目的としている。

埼玉県



## 【取組の内容】

- 食文化及び地域農業に関する講義・実習  
和光市の小学校に通う小学3年生～小学6年生の児童を対象に、地産地消や伝統的な食文化を学ぶ講座を開催。  
各講座終了後には、わこうの食育おうえん隊認定証を配布した。

和光市産のごまをする様子  
(調理実習)和光市のかつをぶし販売店  
からのだし講座和光市のハレの日の  
食卓に登場する  
まんじゅう作り  
(調理実習)朝採れ枝豆の話を聞きながら枝豆を試食  
(地元農家による農業講座の実施)

## 【講座テーマ】

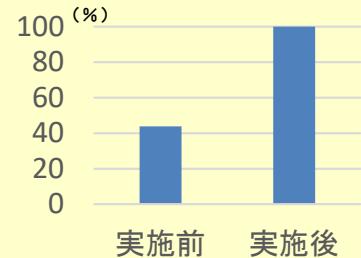
- 第1回 「伝統的和食について学ぼう」
- 第2回 「和光市の農業について学ぼう」
- 第3回 「和光市の食文化について学ぼう」

## 【取組の成果】

- 食文化及び地域農業に関する講義・実習  
伝統的和食や和光市の農業、和光市の食文化について学ぶ機会を提供し、体験を通して、地域の食文化への関心を高め、その魅力を再認識できた。

## 【事業の目標】

- ① 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合  
事業実施前 43.9%  
→事業実施後 100%  
(事業参加者アンケートより)



- ② 郷土料理や伝統料理を食卓に取り入れている市民を増やす  
事業実施前 30.0%  
→事業実施後 100%  
(事業参加者アンケートより)

